

区議会だより

令和7年(2025年)1月1日 新年号

議員が年賀状などの
あいさつ状を出すことは、
公職選挙法により
禁止されています。※
本紙をもって「新年の
ごあいさつ」とさせて
いただきますので、
ご理解とご協力を
お願い申し上げます。

※答礼のための自筆によるもの
を除く



区議会
YouTube



区議会
ホームページ

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

能登半島地震の発生から1年が経過し、被災地
では復旧・復興に向けた取り組みが進められてい
ます。荒川区におきましても、今後30年以内に
70パーセントの確率で発生するとされている首
都直下地震などの大規模災害に備えるために、区
議会と行政が両輪となり、これまで以上に防災・
減災対策に万全を期していく必要があります。

こうした中、令和6年11月の荒川区長選挙を
経て、5期20年にわたり区政の発展に尽力され



議長
北城貞治



副議長
菊地秀信

てきた西川前区長から、滝口新区長に代わり、荒
川区は新たな一步を踏み出しました。区議会とい
たしましても、議会が果たす役割を再確認し、喫
緊の課題である災害対策を始め、長期化する物価
高騰対策や将来を見据えた施設整備等、山積する
諸課題に真摯に取り組み、区民の安心・安全を守
るため、全力を尽くす決意であります。

結びに、区民の皆様にとって本年が幸多き一年
となりますようお祈り申し上げ、新年の挨拶とい
たします。



新年の抱負



自由民主党

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

近年、コロナ禍や世界各地で勃発する紛争などの影響により、国内の経済環境や社会構造が大きく変化しています。

国内経済では、コロナ禍の影響から脱し企業収益が過去最高を更新して企業活動は堅調に推移し、緩やかな回復が続いています。一方、家庭では名目賃金の伸びが物価の上昇に追いつかず、物価・エネルギーコストの高騰が長引き、区民生活にも大きな影響を及ぼしています。また、少子化や若年層の流出が進むなど、将来的な地域社会の活力低下が懸念されています。

こうした状況において、地域経済の活性化や雇用の創出、子育て支援、福祉の充実等、足元を固める政策の推進・充実が急務であると認識し、これまでも区に対して様々な要望を行ってきました。

引き続き、区民の皆様が安全に安心して幸せな生活を送ることができるよう、これまで以上に区

政運営において選択と集中を徹底し、喫緊の課題である災害対策を始め、公共施設等の整備・建て替えなど中長期的な視点も持って必要な取り組みを積極的に行い、将来につながる取り組みを確実に前進させてまいります。

私たち自由民主党荒川区議会議員団11名は、このような認識の下、425項目にわたる令和7年度予算要望書を滝口学区長に提出しました。本年も、区民生活の一層の向上と安心して暮らし続けることができる地域づくりに向け、全力を尽くしてまいります。



◀新庁舎整備の検討が進む荒川区役所本庁舎

公明党

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

私たち公明党は、昨年、皆様の暮らしを守るため非課税世帯への「10万円給付」に加え「4万円」の定額減税を実施し、さらに定額減税の恩恵を受けられない方々への減税対策も行いました。荒川区では、小児用インフルエンザワクチン助成や、65歳以上の方へのコロナウイルスワクチン接種の無償化を実現いたしました。

本年は、長引く物価高騰により、物価高の影響が大きい低所得世帯に給付金を支給することや、電気・ガス料金やガソリン代への支援を継続することを政府に提言し、具体的な施策に取り組んでまいります。

また、未曾有の少子高齢化が進む中、所得制限を

撤廃し児童手当を拡充する一方で、荒川区においては認知症等が原因で外出中に行方不明になるおそれのある高齢者等のための見守りシール交付のほか、認知症の高齢者の故意ではない事故等に備えるため、個人賠償責任保険事業も開始しました。

私たち公明党は、昨年結党60年を迎えました。これまで以上に区民の皆様寄り添った責任ある政治を行ってまいります。



◀あらかわ見守りシール

ゆいの会(都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年11月の荒川区長選挙において、新たに滝口学区長が就任されました。われわれ荒川区議会は、議会基本条例前文において「区長とともに、二元代表制の一翼を担い」「議論を通じて最良の意思決定を行うことで、区民とともに区の将来を築く重い責務を負っている」と謳っています。

その自覚を新たにし、区民の声を的確に捉え、区民生活向上につながる施策の展開へ向け、区長はじめ区職員と議論を重ね、政策を練り上げ、昇華させて参ります。

物価高騰の影響が区民生活、区の事業に及んでいます。こうした時だからこそ、区民に寄り添った支援策の充実や、区施策の改善がより必要であ

るとの視点に立ち、新年度に向けての予算要望書を滝口学区長へ昨年提出を致しました。これらの施策を実施につなげ、「荒川区で子育てをしていて良かった、商売をしていて良かった、年を重ねて良かった」と実感の出来る荒川区政へ向けて、**清水ひろし、竹内あきひろ、宮本しゅんま、大月たけひろ、山本ごう、花沢あきのぶ**の「ゆいの会」6人は本年も活動を進めて参ります。



◀区長とともに二元代表制の一翼を担う区議会

日本共産党

あけましておめでとうございます

2025年を暮らしと平和に希望のもてる年へ、みなさんと一緒に力を尽くします。昨年、国政でも区政でも新しい政治の変化が生まれています。区政でも暮らしに希望を開くため、いま荒川区の役割が問われています。日本共産党区議団は、区民アンケートなどで寄せられた●**学用品の無償化**●**23区で一番高い介護保険料を引き下げ**●**高齢者、ひとり親世帯などに家賃助成**●**区独自で在宅高齢者生活援助サービス**●**区立幼稚園の廃園凍結**●**学童クラブと〴〵にこにこすくーる、の施設整備と質向上**●**区独自の保育士増配置**●**障害者のグループホーム建設**●**ジェンダー平等の推進**●**公契**

約条例の制定●「さくらバス」は廃止ではなく拡充…など555項目の予算要望を提出、実現へ向けてがんばります。いまこそ日本国憲法の国民主権、基本的人権、生存権、平和主義など基本理念を守り、生かすことが求められています。何よりも住民が主人公、区民の声で区政動かす立場を貫いてまいります。引き続きご支援をお願いします。



◀文房具等、児童・生徒が学習や学校生活で使用する学用品

立憲民主党

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年11月に20年ぶりに新区長が誕生し、新たな政策や方向性が示されていくなか、立憲民主党荒川区議団といたしましては、これまで同様地域を歩き、皆様のお悩みやお困りごとに耳を傾け、区民本位の立場から課題解決出来るよう行政に対し様々な提案・提言をしてまいります。本年も変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

維新・子育ての会

☆謹賀新年☆ 今年も私は子ども達の“生きる力”をパワーアップさせるべく様々な角度からアプローチして参ります。子ども達の生きる力とは即ち“遊びぬく力”です。『遊びを軽んずる勿れ』





あけまして おめでとうございます



㊟幹事長

㊟副幹事長

自由民主党



もぎ ひろし
㊟ 茂木 弘



かまだ みちてる
㊟ 鎌田 理光



あけど まゆみ
㊟ 明戸 真弓美



なみき かずもと
並木 一元



わかばやし ゆき
若林 由季



にしかわ こうへい
西川 浩平



どばし けいこ
土橋 圭子



なつめ あき
夏目 亜季



すがや もとあき
菅谷 元昭



さいとう やすのり
斎藤 泰紀



ほうじょう さだはる
北城 貞治

公明党



もりもと たつお
㊟ 森本 達夫



まつだ ともこ
㊟ 松田 智子



ますだ みねこ
増田 峰子



やまぐち こういちろう
山口 幸一郎



きくち ひでのぶ
菊地 秀信



ほさか まさひと
保坂 正仁

ゆいの会

(都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属)



しみず ひろし
㊟ 清水 啓史



たけうち あきひろ
㊟ 竹内 明浩



はなざわ あきのぶ
花澤 昭信



やまもと ごう
山本 剛



おおつき たけひろ
大月 健弘



みやもと しゅんま
宮本 舜馬

日本共産党



よこやま こうじ
㊟ 横山 幸次



そうま ゆうこ
㊟ 相馬 ゆうこ



きたむら あやこ
北村 綾子



さいとう くにこ
斉藤 邦子



こじま かずお
小島 和男

立憲民主党



くげ しげる
㊟ 久家 しげる



きとう あきゆき
鬼頭 あきゆき

維新・子育ての会



やまだ はるみ
㊟ 山田 晴美

